愛媛県感染症情報

2022年12月9日 (2022No.23) 愛媛見感染症情報センター

愛媛県保健福祉部健康衛生局健康销售建果 愛媛県立衛生環境研究所 https://www.pref.ehime.jp/

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

県内の新型コロナウイルス陽性者の報告数は、松山圏域をはじめ県内全域で増加傾向が見られます。県では、第8波に備え医療のひっ迫を防ぐため、12月5日に県独自の警戒レベルを「感染警戒期 特別警戒期間」に引き上げ、医療・検査体制の強化に取り組んでいるところです。感染予防のため、暖房使用時も定期的な換気を励行するほか、普段と異なる症状がある場合は外出や出勤、登校等を控えましょう。また、会食は長時間を避け、感染対策を守って実施しましょう。医療機関を受診する場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」へ事前に電話相談し、案内に従って受診してください。なお、高齢者や子どもなど早期に受診が必要な方の医療アクセス確保のため、重症化リスクが低く症状が軽い場合はできる限り平日・日中の受診をお願いします。

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第 47 週 0.03 人、第 48 週 0.3 人と横ばいで推移しています。全て西条保健所からの報告で、迅速検査の結果は A 型が 19 人、B 型が 1 人、不明が 1 人でした。年齢別にみると乳児から高齢者まで幅広い年代で発生しており、特に $0\sim6$ 歳の乳幼児が 66.7%を占めています。新型コロナウイルス感染症流行前には 12 月から 3 月にかけて流行する傾向がありましたので、今後の動向に注意するとともに、咳エチケットや手洗い等の感染対策を励行しましょう。また、インフルエンザワクチンの接種には重症化を防ぐ効果があります。ワクチンを接種してからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに 2 週間程度かかりますので、早めに接種を受けましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第47週3.1人から第48週3.8人と増加しました。地域別にみると八幡浜保健所で増加しているほか、西条保健所、松山市保健所では他保健所に比べ多い状況です。これから年末にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用し、嘔吐物等が付着した環境(床、ドアノブ、リネン類など)は次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

県内での感染症発生状況

■ 全数把握感染症 ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症: 結核 2例

五類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(40歳代女性)

梅毒 4例(30歳代男性3例、40歳代男性 2022年県内累計108例)

風しん 1例(10歳未満女性)

新型インフルエンザ等感染症:新型コロナウイルス感染症 2,258 例

*その他、梅毒の届出が第45週に1例、新型コロナウイルス感染症の届出が第14週から第46週に42例ありました。

■ 定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
インフルエンザ	→ 0.3	横ばい。西条保健所で増加。乳児から高齢者まで幅広い年代で発生。
感染性胃腸炎	3.8	増加。八幡浜保健所で増加。西条、松山市保健所は他保健所に比べ多い。
手 足 口 病	1.3	減少。西条、今治保健所でやや多い。

■ 解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : [東予] 西条市で見られてきています。A型がほとんどです。 [中予] 流行っていません。

[南予] 報告はありません。

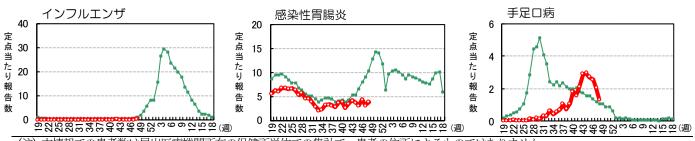
感染性胃腸炎 : 「東予」多くはないですが、また少し見られてきました。 「中予」横ばいです。

[南予] 相変わらず多数発生が続いています。

手 足 ロ 病 : 「東予」西条市ではまだ見られていますが、減少気味です。 「中予」減少しています。

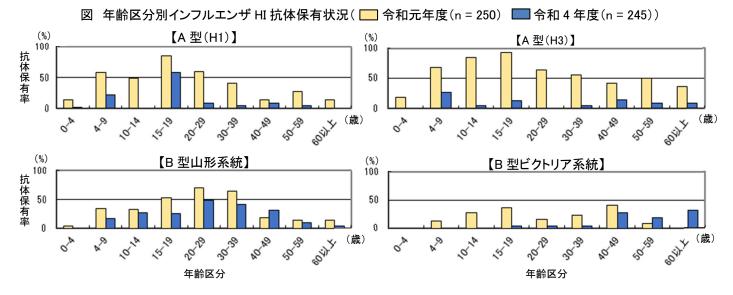
「南予」少数発生していましたが48週では発生はありませんでした。

■ 過去 30 週の動向 (**---**: 過去 30 週の動向、**---**: 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。 感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。 ○ 感染症流行予測調査事業は、集団免疫の現況把握及び病原体の検索等を行うことにより総合的に疾病の流行を予測することを目的として、厚生労働省、国立感染症研究所、都道府県、地方衛生研究所が協力して実施している事業です。本県ではその一環として、インフルエンザの流行前かつインフルエンザワクチン接種前の県民における、インフルエンザの4つの亜型(A型(H1)、A型(H3)、B型山形系統、B型ビクトリア系統)に対するHI 抗体価を調査しています。

本調査における年齢区分ごとの抗体保有率(抗体価 40 倍以上であった割合**)を今年度(245 名)と新型コロナウイルス感染症流行前の令和元年度(250 名)とを比較したところ、今年度は全体的に抗体保有率が低い傾向にあり、A型(H1)、A型(H3)ではすべての年齢区分で低く、特にA型(H3)では30歳代以下で顕著に低い抗体保有率を示しました(下図)。このため、今年度はすべての年代において感染リスクに対する注意が必要です。(※抗体価 40 倍以上:感染リスクを 50%に抑える目安と考えられている値)



〇 第 44、45、47 週に今治、松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス (CV) A6 型が 5 例検出されました。

■ 過去5週 検出病原体

(2022年10月31日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
44	10/2111/6	今 治	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
44	10/31~11/6	松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
45	11/7 11/10	今 治	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
45	11/7~11/13	松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
47	11/21~11/27	松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1

■ 月別病原体検出結果

	検体採取月			20	22			ᄉᆗ
検出	病原体	7	8	9	10	11	12	合計
ウィ	コクサッキーA6	2	2		3	4		11
ルス	アデノ37			1				1
	ウイルス 計	2	2	1	3	4		12
細菌	下痢原性大腸菌	1						1
	細菌 計	1						1

■ 臨床診断別検出結果(2022年10月以降採取検体)

	手	合
	足	
検出病原体	病	計
コクサッキーA6	7	7
ウイルス 計	7	7

注)表中の検出数は 12 月 6 日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。 咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 48 週 (2022.11.28~12.4)

			ルエン	ザ定点				,	小児科	定点					眼科	定点			基幹	定点				
		イン			R S	咽頭	咽 A 頭群	感染	水	手足	伝 染 性	突発	ヘル	流行	急 性	流 行	²⁾ ロ タ	細菌	無菌	マイ	クラ	² イン		
患	者報告数	フルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型	ウイルス感染症	結膜熱	炎血性レンサ球菌	性胃腸炎	痘	口病	性紅斑	性発しん	パンギー ナ	性耳下腺炎	出血性結膜炎	性角結膜炎	ウイルス胃腸炎	性髄膜炎	性髄膜炎	コプラズマ肺炎	ラミジア肺炎	フルエンザ (入院)		
Ĩ	四国中央				2			8		3		2			-	-							四国中:	央
保	西 条	19	17	1	14		2	39		20		5	2										西:	条
	今 治						1		1	11		2	2		1								今 ;	治
健	松山市				2		10	63	1	11		4	8			1	-	-	-	-	-	-	松山	市
所	中 予				2		9	3		4		1											中	予
別	八幡浜				1		1	17				2											八幡	兵
	宇和島				3			10								1							宇和!	島
	愛 媛 県	19	17	1	24		23	140	2	49		16	12		1	2							愛媛!	県
週 推	1週前	2	2		9	2	15	116	3	75		10	7			4							1週前	
移	2週前	2	2		18		29	161	2	95		18	11			6							2週前	
	3週前	1	1		27	2	13	116	6	101	2	14	12	3		4							3週前	
年齡別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	2 2 2 3 3 1 1 1 2	2 2 2 3 3 1 1 1	1	4 2 7 5 3 3		2 2 2 3 2 1 2 6	1 4 16 13 14 12 19 7 8 5 9 21 3 8	1	3 20 16 5 2 1 1		1 1	1 2 5 2 1 1		1	1							0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別 (基幹定点疾患)
定	点当たり	- 報告数	ל																					
	四国中央		-	-	.7			2.7		1.0		.7			-	-							四国中:	夬
保	西 条	1.9	-	-	2.3		.3	6.5		3.3		.8	.3											条
健	今 治		-	-			.2		.2	2.2		.4	.4		1.0									台
所	松山市		-	-	.2		.9	5.7	.1	1.0		.4	.7			.3	-	-	-	-	-	-	松山	
	中多		-	-	.5		2.3	.8		1.0		.3											中 -	予

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

1.0

.3

8.

.6

.3 4.3

.6 3.8

2.5

4) オウム病を除く. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

.5

.4 .3

(参考) 保健所別定点数

別八幡浜

宇和島

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼		;	科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基		į	幹		定			点	6	1	1	1	-	1	1	1

.1 1.3

八幡浜

宇和島

愛 媛 県

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除〈. 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除〈. 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

^{*}インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型·B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意(ださい).

注)表中の報告数は12月7日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 47 週 (2022.11.21~11.27)

				ルエン	サ正点					小児科	北正点					眼科	正点	0)	0)	奉 軒	正点	- 4	4.5		
	3 +4 +F W	- Met	1) インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	゚ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	゚インフルエンザ (入院		
6 6 所 別	今松中八字	中条治市 予 浜 島	2	2		7 1 1	1 1	1 9 5	8 19 1 58 2 14 14	1 1 1	34 11 20 8 1 1		1 3 3 2	2 2 1 1 1		-	2 2	-	-	-	-	-	-	四西 今 松 中 八 宇 愛中 4	-
退推移	愛媛 1週 2週 3週	前前	2 2 1 2	2 2 1		9 18 27 22	2 2 2	15 29 13 16	116 161 116 139	3 2 6 2	75 95 101 110	2	10 18 14 12	11 12 7	3		6 4 1							変 媛 宗 1週前 2週前 3週前	
年 歯 別	0-57 6-114 1 2 3 4 5 6 7 8 9	月月 14 19 29 ⁵⁾ 39 49 59 69 79 ⁶⁾	1	1		1 2 1 2 1 2	1	1 1 1 4 1 2 1 1 3	1 7 15 17 14 23 4 5 2 5 2 13 6 2	1 1	1 3 36 21 8 3 2 1		5 3 2 2	1 1 2 2 1			1 1 1							0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	
Ž	四国中		報告数	<u></u> -	_				2.7				.3			_	_							四国中央	1
係の	西今松山	条治	.2		- - -	1.2	.2	.2 .8 1.3	3.2	.2 .2 .1			.5 .6	.3			2.0	-	-	-	1	-	•	西 条 分 治 松 山 市 中 予	=
	1			1	l			 			l		-	—				1							1

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...

-

-

インフルエンザ定点

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く. 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

.2

- 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
- 4) オウム病を除く.

.3

) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

.3

.3 .2

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型·B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

(参考) 保健所別定点数

別八幡浜

宇和島

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼		;	科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基		į	幹		定	?		点	6	1	1	1	-	1	1	1

.3

.3

2.0

3.5

3.5

3.1

八幡浜

宇和島

愛媛県

注)表中の報告数は11月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2022年 第47、48週 (2022.11.21~12.4)

		類 型	_;	類	三类	領感染	:症										Д	類感	染症																				五类	頁感染	症											新型 インフル等
		疾病名	(2 <i>結</i> 核) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(1) (1) E型肝炎	开	4) エキノコックス定	(6) (1) (6) オウム病	8) (1 () () () () () () () () ()	O) (1	1) (1 : パミシス・1 ラフ 堀	イ ス デ 感 ス 染	S	重症熱性	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1) (2 ラング東	2) (2 E R A H A A H A A A H A A A A A A A A A A	6) (2	ウ リ イ ! † ル ! :	ブルセラ症	35) (35) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	ラ	(4) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7		トース	痢	((E型及びA型肝炎を除く)) ウイルス性肝炎	性腸	「犬よん対上昜3日旬十日旬は灰白髄炎を除く)) 急生也缓生床車(5) 急性脳炎	(6) クリプトスポリジウム症	フェルト・ヤ	ンサ球菌感	症候群	(10)ジアルジア症	(1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12) 侵襲性髄膜炎菌感染症	(13) 侵襲性肺炎球菌感染症	(14) 水痘 (入院例)	(15)先天性風しん症候群	(16) 梅毒	(1指種性クリプトコックス症	(18) 破傷風	(20バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21) 百日咳	(22) 風 し ん	麻しん	(24)薬剤耐性アシネトバクター 感染症	(1)新型コロナウイルス感染症
	至	愛媛 県		2																											1	1												4					1	\dashv	+	2258
第		四国中央	ė.																																																	146
47	-	西 条		1																																																409
48	保	今 治	ì																																														1			218
週	保健所別	松山市	ī	1																																								4								872
週報告	別	中 予	,																																																	225
数		八幡浜	Ę																																																	234
		宇和島	3																												1	1																				154
		48週		1																																								1					1			1142
週	愛	47週		1																											1	1												3								1116
週 推 移	愛 媛	46週				1																									1	1												1								975
		45週		1																	1										1	1												5		1						842
	至	後 媛 県	11	3		11		2									3				15				1		19	1	2	3	31	1	1 1	1		8	3 4		1		8	4		108	6	2	1	8	1		1	154287
2		四国中央	₹ 1	0		1																					1																	4								8570
0		西 条	2	:1		2															1						1		1							1					1	1		12				6				28148
2年	保	今 治	1	4																	1						2			1												1		13			1		1			16318
年累	保健所別	松山市	ī 2	8		5		1									1				2				1		10		1	1	10) -	1 1	1		5	5		1		5			58	1	1		2				68778
積	別	中 予	,	4		1		1													3									1	2	2					4				1	1		8	2	1						13529
数		八幡浜	į 2	0		1											1				2						4									1					1	1		6	1							10690
		宇和島	1	6		1											1				6						1	1			19	9				1								7	2							8254

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(12.7集計)

^{・2021}年2月13日より「新型コロナウイルス感染症」が新型インフルエンザ等感染症に変更されました。

^{・2022}年9月26日より新型コロナウイルス感染症の届出対象が 65歳以上の者、 入院を要する者、 重症化リスクがあり、かつ、新型コロナウイルス感染症治療薬の投与が必要な者又は重症化リスクがあり、かつ、新型コロナウイルス感染症罹患により新たに酸素投与が必要な者、 妊婦に限定されました。

愛媛県 定点把握五類感染症(月報) 2022年11月

							STE	定点							基幹定点	į	
			性器クラミジア感染症			感染症性器ヘルペスウイルス			尖圭コンジローマ			淋菌感染症		球菌感染症メチシリン耐性黄色ブド	染症ペニシリン耐性肺炎球菌	薬剤耐性緑膿菌感染症	
Ę	患者報告数	総数	男 性	女 性	総数	男 性	女 性	総数	男 性	女 性	総数	男 性	女 性	ウ	感感		
	四国中央													2			四国中央
保	西 条	2	1	1	9	9		5	5		3	3					西 条
	今 治	2	2					1	1		2	2		3			今 治
健	松山市	19		19	2		2	1	1		3	1	2	_	_	_	松山市
所	中予	1	1				_				1	1	_	3			中予
別	八幡浜													1			八幡浜
	宇和島													1			宇和島
	愛媛県	24	4	20	11	9	2	7	7		9	7	2	10			愛媛県
月推	1月前	20	8	12	10	9	1	4	4		3	2	1	4			1月前
推移	2月前	15	4	11	16	13	3	6	4	2	9	5	4	7			2月前
12	3月前	12	2	10	14	13	1	7	6	1	9	7	2	9		1	3月前
	0													1			0
	1-4													1			1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
年	15-19	5	1	4													15-19
	20-24 25-29	12 3	1	11 3							1		1	1			20-24 25-29
ᆂᄊ	30-34	1	1	3	1	1		2	2		1	1		ļ			30-34
龄	35-39	2	1	1	1	•	1	1	1		2	1	1				35-39
	40-44	1		1	1		1				2	2					40-44
別	45-49							3	3		1	1					45-49
"	50-54				3	3		1	1		1	1					50-54
	55-59 60-64				1	1					1	1		1			55-59 60-64
	65-69				1	1								1			65-69
	70-				3	3								5			70-
÷	 官点当たり報	二二															
Γ	<u>に思ヨたり</u> 四国中央													2.0			四国中央
保	西条	1.0	.5	.5	4.5	4.5		2.5	2.5		1.5	1.5					西条
	今治		2.0	.5					1.0			2.0		3.0			今 治
健	松山市	4.8		4.8	.5		.5	.3	.3		.8	.3	.5	-	_	_	松山市
所	中多		1.0				.5		.0		1.0			3.0			中予
別	八幡浜	1.0	1.0								1.0	1.0		1.0			八幡浜
1	八响烘													1.0			八川田八六

(参考) 保健所別定点数

2.2

宇和島

定	点	į	数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
S	T D	定	点	11	1	2	1	4	1	1	1
基	幹	定	点	6	1	1	1	-	1	1	1

.6

.6

.8

注)表中の報告数は12月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

.4 1.8 1.0

宇和島

1.0

1.7

全国 定点把握感染症 2022年 第46、47週 (2022.11.14~11.27)

(定点当たり報告数)

								小児科	津定点					眼科	定点			ヨたり 幹定。		X)
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	高咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	変	愛媛 県	.0	.5		.8	4.4	.1	2.6		.5	.3			.8					
	近	香 川 県		1.1	.2	.0	3.1	.0	.7		.2	.1	.1							
		徳 島 県		1.3	.0	.1	3.4	.0	.5		.5	.1			.5			.1		
	県	高 知 県		1.1	.0	.1	1.0	.3	.5	.0	.2	.0	.0				.1			
46	É	≜ 国	.1	.7	.1	.4	3.2	.1	.5	.0	.3	.2	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	1	上海 道	.0	.8	.1	.6	1.1	.1	.1		.1	.0	.0		.2				.1	
週	身	₹ 北	.0	1.8	.1	.2	1.8	.1	.3	.0	.3	.0	.0		.2	.0	.0	.0	.1	
	厚	東	.1	.5	.1	.3	4.4	.1	.3	.0	.2	.1	.0		.3		.0	.0	.0	
	甲	信越北陸	.0	1.4	.0	.4	3.0	.1	.4	.0	.2	.1	.0		.0					
	身	₹ 海	.1	.5	.0	.3	2.3	.1	.2	.0	.2	.0	.0		.1					
	ij	í 畿	.4	.3	.1	.4	2.6	.2	.9	.0	.2	.3	.0		.1			.0		.0
	4	国四国	.0	.8	.1	.4	3.1	.1	.9	.0	.3	.2	.0		.3		.0	.0		
	t	ι州沖縄	.1	.9	.2	.8	3.7	.1	1.1	.0	.4	.7	.0	.0	.3			.0		

(11.24集計)

	愛	愛媛 県	.0	.2	.1	.4	3.1	.1	2.0		.3	.2		.5					
	近	香川県	.0	.9	.0	.1	2.0	.1	.6		.4	.1	.0						
		徳 島 県	.1	1.2		.1	3.2	.2	.6		.2								
	県	高 知 県	.0	.8	.1	.3	1.3	.2	.7		.4								
47	4	国	.1	.6	.1	.4	3.2	.1	.5	.0	.3	.2	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	‡	と 海 道	.0	.8	.1	.3	.7	.2	.1	.0	.1	0.	.0	.2	.1				
週	身	₹ 北	.1	1.4	.1	.2	2.0	.1	.2		.3	.0	.0	.1		.0		.0	.0
	厚	東	.1	.4	.1	.3	4.4	.1	.3	.0	.3	.1	.1	.3		.0		.0	
	甲	信越北陸	.0	1.1	.1	.4	3.1	.1	.3	.0	.2	.1	.0	.1			.0		
	身	更 海	.1	.3	.1	.3	2.5	.1	.2	.0	.2	.0	.0	.1		.1	.0		
	Ų	並 畿	.3	.2	.1	.4	2.6	.1	.9		.2	.2	.1	.1			.0	.0	
	4	国四国	.0	.7	.1	.3	2.9	.1	.7	.0	.3	.2	.0	.2		.0			
	九州沖縄		.1	.7	.2	.6	3.7	.2	1.1	.0	.4	.8	.1	.2			.0	.0	

(11.30集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザを除(...

²⁾ 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

³⁾ 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く. 4) オウム病を除く.

全国 全数把握感染症 2022年 第46、47週 (2022.11.14~11.27)

	類 型	二類		三類感染症			四類感染症													五類感染症																				
	類 型 疾病名	二 (2) 結核	(1) (2) 細菌性赤痢	(3) (4) 腸 管 コニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュ	i) (5) 湯 パ ラ 7 チ	1 '-' 1	(3) A型肝炎 (4)エキノコックス症	オウム病		0) (12) (12) (12) (13) (14)	サル痘	(14) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	(0.1)	(22)	26) (27) 日本紅斑熱	7) (31ブルセラ症) (35) (35) (35) (35) (35) (35) (35) (35	マラ	(38) (41) 類 鼻 疽	(42) レジオネラ症	(43)レプトスピラ症	アメー バ赤痢	(2) ウイルス性肝炎	腸	1	Ţ	6) フリプトスポリジウム症(7) クロイツフェルト・ヤコブ病	溶血性レンサ球菌感	(9)後天性免疫不全症候群	ア症	11 侵襲性インフルエンザ菌感染症 11 侵襲性骶膜炎菌感染症	2) (13) (13) (13) (13) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15	(14)	(15) 先天性風しん症候群		(17播種性クリプトコックス症) (1 4 年間)	8) 皮易虱 (1頭感染症) (1頭療療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療療) (1頭療療療療)	マイシン耐性腸球菌感染	(21) (22) 百日咳	(23) 麻しん (24)薬剤耐性アシネトバクター 感染症
-	△ 🛱	440		00		40	4	4				0	70	0	2			4				44	44		4	40		4 27	40	4	7	45	10		338	0			20	7115
	全 国 愛 媛 県	412		68		12	1	1				2	70	2	3			1		53	5	11	11	52 2	-	16		4 27	13	1	1	45	12		338	2	3		30	1
	西香 川 県	4		1																								2	1						3					
第	画 徳 島 県	. 1																		1												1			2				1	
46	高 知 県	. 1										1												2				1				1			4					
47	北海道	7		2		1																1	4	3	_	1			1		4	1			32				2	
週報告数	東 北 ブ 関 東	21		20		1 6		1					8 24	1				1		20		4	3	4 17	- 1	9		3 8	4	1	1	7			10 117	1	1	1	7	1
報告	甲信越北陸	12		20		U		- '				1	24	- 1				- 1		3		1	3	6	- '	2	•	2		ı	- 1	5			14		1	'	5	- '
数	ッ 東 海	63		9		2							7	1						ç	_	2	1	8	1	2		5			1	10			44		1		1	
	引近 畿	61		10		1							2							11		2	3	5		_		4			4	14			54	1			2	
	中国四国	23	3	11								1	8		2					4	ļ		1	5		1		5	2			5			30		1		4	
	九州沖縄	41		12		1	1						19		1					5	5	1	2	4	2	1		1 3	2			2	1		37				5	
:田	47週	186		38		4		1				1	38	1	1			1		27		7	6	26	2			3 16			4	23			136		1		18	
推移	全 46週 45调	226		30		8	1					1	32	1	2					26		4	5	26	2		_	1 11		1	3	22			202		2	1		1
移	10,63	220		38		4							25	5	6					24		5	2	32	1	5	1 2	2 8			1	1 30			191	1	1	1	8 1	
-	44週	166		37	1 0	385	20 0	1 44	20	0		1 140 5	14		10	5 1	4	20	40 0	1999		5	3	27	2.4	5	7 45	1 8		20 4	1	32			158	105 (20	407	6 1	C 40
	愛媛県	13288		4 3140 1 11	6 8	2	62 2	1 11	20		6	116 5	235	91 4	48 15	5 1	1	∠8 1	13 2	1999		476	3	1761 31	34 1	349	7 153	8	_	32 1	1 00	7 1142	_		11586		2	127	449 13 8	6 12
	香川県	116		22		1						1			8			'		11		2	2	16	'	1		2 13			1	15			90	3		'	6	2
2	国徳島県	83		17			1					1	1		13					16		1	1	10		'	-	1			2	5			64		1		67	
0	高知県	64		2		1						8	3		12					8		3	2	10				1 4	5		2	4	_		45	3	3		8	
2	北 海 道	477	,	156		36	2 17	7 1	20					1					8	49)	12	5	102	1	9	3 4	4 18	24	1	10	48	17		535	3	3		17 1	1
年	東北	675		321		17	3			1			43	1	1					171				148		5	_	7 49			5	72			343	4	4	4	62 1	
年累積	ブ 関 東	4703	1 4		1 4			2 4			6	1 1	- 00		20	1	1	12	4	578				491			_				42	2 323				40 2	_	22		1 7
植数	甲信越北陸	666		180	0 4	20		1 1				2	12	2	1			1		211				126	3	-	_	69			12	70			330		4	3		
**	東海	1700		5 313 5 413	2 4	10	7	1 2		4		16 3	19 7		59 57	1		3 5		299		46		199		46 27	17	7 66 3 111			28 36	1 177 2 222			1136 2197	15 ·	9	17 41		2 1 1
	中国四国	1172		225	1	11	2	1 3		1		39	37	19 5 2		1		5		294				294 189			18			5	9	2 222 1 88		-		20	-		58 2 126 1	
	九州沖縄	1709		472	1	9							61	13 1		3			1	196				212	7		2 22				23	1 142		-+		25			43 1	-
	医療機関での診				. I 17/2 A			EE IV 17/57 A	∞ ⊞1 ≢	I= I nd			UI	10 1	JU	<u> </u>	1 1	-		100		10			•	00	- 24	_ 00	101	- '1	_0	., . 12			. 1 10	_0				130集計)

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。